



JAPAN

## 2023年全九州フェンシング選手権大会開催要項

(令和5年度全日本フェンシング選手権大会九州地区予選会)

1. 主催 九州フェンシング協会
2. 主管 鹿児島県フェンシング協会
3. 後援 (公社) 日本フェンシング協会
4. 期日 令和5年7月15日(土)～17日(月)  
7月15日(土) 個人戦(エペ・サーブル)  
団体戦(エペ・サーブル)  
7月16日(日) 個人戦(フルーレ)  
7月17日(月) 団体戦(フルーレ)
5. 会場 垂水中央運動公園体育館  
〒891-2104 垂水市田神 3000  
TEL: 0994-32-3091

### 6. 日程

日時	開始時刻	競技種目
7月15日(土)	8:30	開場
	8:50	個人戦(エペ・サーブル) 最終コール
	8:50	代表者会議
	9:30	個人戦(エペ・サーブル) 競技開始
	10:00	団体戦(エペ・サーブル) 最終コール
	競技終了後	団体戦(エペ・サーブル) 個人戦終了後開始予定 表彰式
7月16日(日)	8:30	開場
	8:50	個人戦(フルーレ) 最終コール
	9:30	個人戦(フルーレ) 競技開始
	競技終了後	表彰式
7月17日(月)	8:30	開場
	8:50	団体戦(フルーレ) 最終コール
	9:30	団体戦(フルーレ) 競技開始
	競技終了後	表彰式

※ 参加人数によっては時間が早まる可能性があります。特に団体戦(エペ・サーブル)に出場されるチームは余裕をもってご来場ください。

## 7. 試合規則

以下を除きFIE試合規則に準ずる。

FIE競技規則第1編第4章 選手の用具（武器一用具一衣服） 「選手の責務

t 20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

※ ルール・審判委員会2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」2019年9月11日「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。

## 8. 競技方法

### ◎個人戦（男女フルレ・エペ・サーブル）

#### ①試合方法

プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行なう。

プール戦は4～7人で行なう。（各試合は5本先取）

エリミナシオン・ディレクト進出者は、総参加選手数により80%～70%の範囲内とする。

なお、ベスト16までは10本先取とし、ベスト8からは15本先取とする。

決勝トーナメントは4人とし、3位決定戦を行わない。

#### ②1回戦における順位決定（上位進出）方法

全体のプールの中で

- 勝率の高い方を上位とする。
- 指数（TD－TR）の高い方を上位とする。
- TDの多い方を上位とする。
- 2人以上の選手が32番目（16番目）で同位の場合は、バラージュを行う。

#### ③プール戦について

- プール戦の対戦は、片方の選手がトゥッシュを5本先取した時、または、有効な試合時間が3分経過した時に終了し、その時点でトゥッシュを多く取っている選手が勝者となる。記録は5本先取したとき勝者にはVを記し、敗者にはその時点の突数のみを記す。

上記以外でトゥッシュに差がある場合は、勝者にはVの後にその時点の突数を記し、敗者にはその時点の突数のみを記す。

- 規定時間終了時に同点の場合は次のとおりである。

- アドバンテージ決定のための抽選後、1分間を限度として1本勝負を行う。この間に勝者が決しない場合は、アドバンテージを有する選手が勝者となる。勝者にはVの後に同点時の突数を記し、敗者には同点時の突数のみを記す。
- 1本勝負で勝者が決した場合、記録表に記入するスコアは勝者にはVの後に同点時の突数に1本を加えた突数、敗者には同点時の突数のみを記入する。
- エペにおいては、4：4からのクー・ドゥブル及びタイムアップ後のクー・ドゥブルは記録しない。

#### ④エリミナシオン・ディレクトについて

- エリミナシオン・ディレクトの記録もプール戦に準ずる。
- 同所属の考慮の原則については、エリミナシオン・ディレクトには適用されない。

#### ⑤本年度の全日本フェンシング選手権大会（個人戦各種別4名）の九州地区予選会を兼ねる。

## ◎団体戦（男女フルーレ・エペ・サーブル）

### ① 試合方法

- 1) 各チームは監督1名、選手3名で構成され、場合によっては補欠1名がこれに加わる。なお、選手が監督を兼ねることができる。
- 2) 対戦は1試合3分間の9試合リレー方式。45本先取とする。時間終了時の扱いはFIE規則による。なお、試合はエリミナション・ディレクトで実施される。
- 3) 3位決定戦を行う。

### ② 本年度の全日本フェンシング選手権大会（団体戦）の九州地区予選会を兼ねる。

（男女フルーレ2チーム 男女エペ1チーム サーブル男子1チーム 女子2チーム）

※ 今年度の枠については、正式に要項が発表されていないので、変更もありうる。

## 9. 参加資格

- ① 2023年度（公社）日本フェンシング協会に登録している者で、九州ブロックの協会に所属登録している者。なお、コール時に、協会登録カードを確認することもあるので、当日必ず持参すること。
- ② 怪我等に備え、必ずスポーツ安全保険などに加入していること。（各自加入）

10. 表彰	各種目団体	1～3位まで賞状（優勝チームには優勝杯）
	各種目個人	1～3位まで金・銀・銅メダルと賞状

11. 用具検査 用具の検査は主審がピスト上で行う。  
不備がある場合は最初からペナルティの対象となる。

## 12. 参加申込

※参加申込書は（公社）日本フェンシング協会の公式ホームページからダウンロードして、作成すること。

- ① 参加料 個人1人 1種目 4,000円  
団体1団体 1種目 5,000円
- ② 令和5年7月5日（水）正午までに参加料を下記口座に振り込み、別紙の参加申込書に必要事項を記入のうえ、電子メールで申し込むこと。  
参加料の銀行振り込みの控えは保管しておくこと。

・振込先 鹿児島銀行 牧園支店 普通預金 3108643  
鹿児島県フェンシング協会 事務局長 下野 敦弘（シモノ アツヒロ）

・申込先 [kagoshimafencing2020@gmail.com](mailto:kagoshimafencing2020@gmail.com)

※件名・ファイル名に（所属団体名）を必ず記入すること。

例 2023年全九州フェンシング選手権大会申込（鹿児島クラブ）

**※メールのみの受付とする。受取り後返信メールをするので、届かない場合は連絡すること。**

・連絡先 鹿児島県フェンシング協会 下野 敦弘 [kagoshimafencing2020@gmail.com](mailto:kagoshimafencing2020@gmail.com)

・確認 申込書・参加費の入金が確認できたら、確認のメールを送るので、申込期日を過ぎても確認メールがない場合は連絡すること。

③ 各県負担金

2019年度より負担金については九州各県フェンシング協会年会費（40,000円）に含まれています。年会費40,000円のうち30,000円を負担金として参加料振込口座にお振込ください。残りの10,000円につきましては後日、九州フェンシング協会事務局（R5佐賀県）より連絡があります。

※負担金については、参加しない県についても負担すること。

※振込手数料は、参加者負担とする。

④ 帯同審判について

参加するにあたり1県1名の帯同審判員の派遣すること。

帯同審判員を派遣できない場合は、令和5年7月6日（水）までに40,000円の違約金を参加料振込口座に振込こと。期日までに違約金の振込がない場合は参加を認められません。

※九州理事会にて決定事項。

13. 個人戦の組み合わせ

シード順および組み合わせは主催者において実施し、試合当日コール後発表する。

14. 団体戦の組み合わせ

前年度優勝チーム及び第2位のチームをシードとし、その他のチームについては、エペ・サーブルは7月15日（土）10:00、フルーレは7月16日（日）10:00に抽選を行う。参加できないチームについては主催者が代理で行う。

15. 宿泊の手配について

宿泊については、各自で手配してください。

16. 参加種目について

参加種目については、各種目団体1チーム、個人については2種目以内とする。

(※エペとサーブルの2種目に参加することはできない)

競技における事故防止・安全管理について

【ジュニア・カデ大会等】

- ①ユニホーム上下 350N
- ②FIE 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
- ③FIE 公認マーク付きマスク 1600N

胸部保護具及びマスクに関する規則について

- ①胸部保護具(チェストプロテクター/メッシュ製や硬い素材製)の着用について。  
m25-4 ジャケット
- ②マスクの着用について(二重の安全確保システム)  
m25-7 マスク a. メタル・タング付きマスク b. メタル・タングを伴わないマスク

電気サーブル用グローブに関する規定について

- ①FIE 公認サーブルグローブ・カブ付き（一体型）
- ②FIE 公認サーブルグローブ・カブなし+電気サーブル用カブ（分離型）